

岸和田市市制施行 100 周年記念事業実行委員会の設立について

1. 設立の目的

本市は、大正 11(1922)年11月1日、大阪府内で3番目(全国で 87 番目)の市として誕生し、町村の編入等を経て、昭和 23(1948)年に現在の市域となりました。そして、令和4年(2022)年に記念すべき市制施行 100 周年を迎えます。

市制施行当時とは地域社会を取り巻く環境は大きく変化し、近年では、本市はもちろん全国的にも少子高齢化や生産年齢人口の減少が深刻化しており、それに起因する様々な問題・課題が顕在化しています。このように、環境が大きく変化していく中だからこそ、持続可能なまちづくりが必要となり、地域力を向上し対応していかなければなりません。

この記念すべき 100 周年という節目は、時代の変遷に伴い、先人たちから受け継いだ豊かな自然や産業、培われてきた歴史と文化、そして築き上げてきた功績を見つめ直し、郷土への愛着と誇りを深める機会であるとともに、本市の目指すまちの姿である「市民自治都市」の実現に向け、より一層協働を推進し、オール岸和田で地域力の向上に取り組むチャンスだと考えます。

オール岸和田で 100 周年を迎えるためには、多くの市民や各種団体等が参加し、各種事業の実施や情報の共有が必要であることから、100 周年を次世代に繋げる新たなスタートの年と位置付け、未来に向かって飛躍・発展する契機とするため、岸和田市市制施行 100 周年記念事業実行委員会を設立いたします。

2. 委員構成

「岸和田市市制施行 100 周年記念事業実行委員会 名簿」のとおり